

経験豊かな添乗員がご案内

Itinerary table with columns for Day, Time, Location, and Description. Includes details for flights, hotel stays, and sightseeing activities across various Italian cities.

2 カスティリオーネ・デル・ラーゴ

三方をトラジメーノ湖に囲まれ、湖に突き出た小高い丘の上にある村です。「獅子の城」と呼ばれていた城塞や、美しい彩光塔を持つ教会が見どころです。



3 デルータ

13世紀から陶器の村として知られ、村には美しい手描きの陶器が飾られた工房が並びます。



4 スペッコ

ピンク色の石で建造された建物で彩られた村で、村の路地は多くの花が飾られ、華やいています。教会内のフレスコ画も見どころです。



5 オッフィーダ

15世紀からレース編みなどの職人仕事、独自の文化を作ってきた村。村の至る所で、女性たちがポピン刺繍をする姿に出会えます。



中部 イタリアの最も美しい村 8選をめぐる



ラツィオ州名物「ポルケッタ(子豚の丸焼き)」をどうぞ。

6 チヴィテッラ・デル・トロンテ

「トロンテ川の小さな街(チヴィテッラ)」と名付けられた村。16世紀に建てられた巨大な城塞により、まるで空中に浮かぶような村は、そこだけが時間が止まったようです。



7 チヴィタ・ディ・パンニョレージョ

天空の城のように小高い丘にひそかに佇む村。1本の橋だけが村へのアクセス路で、「死にゆく街」とも言われています。



1 アンギアーリ

ダ・ヴィンチがフレスコ画に描き、フィレンツェ共和国の都市として栄えた村です。



老舗リネン工房を見学します。

「ピステッカ・アッラ・フィオレンティーナ」をどうぞ。



8 ピティリアーノ

新石器時代の人間の足跡が残るほどの長い歴史がある村。土色をした建物が寄り集まっているので、まるで巨大な要塞のようにも見えます。



イタリアの最も美しい村を巡る

「イタリアの最も美しい村」 珠玉の8選を巡る旅 9日

18名様限定 (1グループ)

24時間予約OK!



出発日と旅行代金

Table with columns for departure date, Eco class, and Business class. Includes a QR code for the latest tour status.

旅行代金に燃油サーチャージは含まれておりません。別途必要です。(P.77参照)

目安額: 86,100~88,800円(2023年12月1日現在) ※原油価格の変動により金額が変更になる場合があります。現地空港諸税及び国内空港施設使用料等、国際観光旅客税は別途必要です。詳しくはP.76をご覧ください。〈現地空港諸税目安額: 約9,000~13,530円〉

Table for Japan Airlines, ITA Airways, and Air France flights, including minimum group size and add-on costs.

Table for hotel and meal options, including breakfast and dinner details.

コース及び渡航に関するご案内 (P.71~74参照)

販売店の方へ お手配時に下記情報が必要となります。ご予約時に必ずお知らせください。

写真家・吉村和敏氏監修
ツアー監修によせて—
イタリアの本当の魅力は、地方にひっそりと息づく「村」にあるような気がしています。

吉村和敏 PROFILE
1967年、長野県生まれ。カナダ暮らしをきっかけに写真家としてデビューする。以後、東京を拠点に世界各国、国内各地を巡る旅を続けながら、意欲的な撮影活動を行っている。

日本でも注目され始めた“分散した宿”

アルベルゴ・ディフーズに滞在! 村の広場は「ロビー」、通りは「廊下」、そして建ち並ぶ家々は「客室」

「アルベルゴ・ディフーズ」とは、1980年代の初めに、廃村の危機にあるイタリアの小さな村々に「再び息吹を」という願いからスタートした、伝統集落をホテルに蘇らせる取り組みです。

トッレ・デッラ・ボトンタ
14世紀に建てられた城がホテルとして蘇りました。お城の城塞の内側に客室が点在しており、地元の住民も住んでいます。

夕食は、お城を出た所にあるレストランで「ウンブリアの郷土料理」をお楽しみいただけます。